

郷土訪問の旅

東京旭川会会長 高橋 照美

恒例の郷土訪問の旅、今年
は「北彩都あさひかわ」事業
の完成記念式典に日程を合わ
せて実施した。この事業は、
JR旭川駅周辺の再開発を目
的として、鉄道の高架化、駅
舎の建設、氷点橋などの橋の
建設、駅南側の北彩都ガーデン
の整備などを行なってきた
が、今年、駅北側の駅前広場
が完成し、十数年をかけたこ
の事業がほぼ完了した。

7月4日、西川将人旭川市
長をはじめ、この事業を監修
された篠原修東京大学名誉教
授、駅舎の建築設計をされた
内藤廣東京大学名誉教授も出
席の下、祝賀のテープカット
が行われた。東京旭川会では、
一昨年、両先生を迎えてこの
事業をテーマにしたシンポジ
ウムを開催した経緯もあつ



八木祐四郎記念碑の前で

て、東京旭川会の会員にとつ
ても喜びはひとしおであった。
その日の夜は、駅南側の
「北彩都ガーデン」で、事業
完成を祝って盛大な花火大会
が催された。1万発の花火が
夏の夜空に輝き、会場は祝賀
ムードいっぱいであった。

なお、一行は前日、旭岳温
泉湧駒荘での昼食会に参加し
た。湧駒荘は、昨年ソチオリ
ンピックのスノーボード・パ
ラレル大回転で銀メダルを獲
得した旭川出身の竹内智香選
手のご両親が経営しておられ
るホテルで、ロビーには竹内
選手が使用したスノーボード
や、オリンピックの時の写真
などが展示されていた。

昼食会の後、旭岳ロープウ
エイに乗り、「姿見の池1周
コース」を散策した。ロープ
ウェイに乗った時点では、
霧模様で「視界不良」との
表示が出ていたが、散歩を
進めていく間に、少しずつ
霧が晴れてきて、姿見展望
台に着いた頃には旭岳の頂
上がはっきりと見える状態
に。旭岳を背景にした写真
もきれいに撮れて、一同大
満足であった。

その後、宮前公園内に建
てられた「八木祐四郎記念
碑」を訪れた。八木祐四郎

氏は、東京旭川会の会長を、
15年の長きにわたり務めら
れ、東京旭川会の発展に多大
の貢献をされたが、日本オリ

ンピック委員会の会長とし
て、長野及びシドニーオリ
ンピックの選手団団長を務めら
れた。
今回も、旭川関係者との
「交流懇親会」や「パークゴ
ルフ会」などがあり、楽しく、
有意義な郷土訪問の旅であつ
た。

流石 夕張メロンは日本一

東京夕張メロンクラブ会長 佐賀 滋 昭

東京メロンクラブは首都圏
に住む夕張メロンを愛する
人々を対象に活動していま
す。

8月2日、神田明神会館に
て第17回メロン会の総会・主
食会を開催しました。

夕張から鈴木直道市長・高
橋一太市議会議長が出席さ
れ、北海道のふるさと会から
も約40名が参加、ふるさと夕
張に奉仕・還元するために、
総勢225名が参加されまし
た。

18の円卓は、夕張メロン一
色。食べ放題とあって、会員
の皆さんは大喜びでした。今
年のメロンは格別美味しく、
3個食べたという方もおら
れ、和やかな雰囲気の中に
懇親と交流が始まり、笑顔が
会場いっぱい溢れていまし
た。

宴も酣、東京清水会の東野
千鶴子さんの92歳を祝い、清

水会の村上会長の孫娘・芝
寿々花さんから花束と記念品
を贈呈。千鶴子さんは幸せ者
と、感謝とお礼を言ってお
られました。この後、清水会の
小泉行正さんによる「新作ド
ジョウ掬い」に大拍手！水
奈月須子さんの演歌も熱唱、
お楽しみ抽選会も当たるとび
に歓声が上がリ、アツという
間に4時間が過ぎました。神
田明神にお参りに来られた
方々がメロンの匂いに誘わ
れ、買って帰ったそうです。

この日は600個のメロンを
夕張から取寄せて、ふるさと
夕張を応援致しました。参加
者は、帰り際に「メロンが美
味しかった、来年も楽しみに
しています」の挨拶を交わり、
お土産のメロンを下げて帰る
姿は幸せいっぱいでした。

連合会の皆様、夕張メロ
ンを愛してね！

シーズン通しての変わらぬご声援
ありがとうございました。
来シーズンも北海道の皆様と共に
戦ってまいります。暖かいご声援を
宜しくお願いいたします。

北海道日本ハムファイターズ

HOKKAIDO PRIDE
北海道の誇りを胸に